特　　集／第５次朝日町総合発展計画
町政スポット／町議会３月定例会、Asahi自然観・大沼に携帯電話基地局が完成
カメラさんぽ／和合小学校閉校記念式典
まちの話題／春の浜辺を歩こう！！からだすっきりウォーキング
朝日町のひなかざり・池坊朝日町教授者研究会社中ミニ生花展　ほか

「わたしたちおとなり同士の新１年生」

母親に見送られ、初登校する新１年生
（４月８日；栗木沢地内）

広報 あさひまち

2008年4月号
No. 617

がり　志高く
を拓く　朝日町

21世紀初頭を考えてみると、日本全体が人口減少社会に突入するなど、社会の構造が多岐にわたって変革を見せており、これまでに経験したことのない新たな課題が各分野に起きています。こうした変革に対応する新しいまちづくりの仕組みをつくり、次世代につなぐまちづくりを進めることが必要となっています。

また近年は、地方分権型社会への移行、つまり地方が特色のある個性的な地域づくりを行い、地域色豊かな特徴のあるまちづくりを進めることが重要となっています。

このことを考えた場合、朝日町には誇れる宝がたくさんあります。私たちは今一度この事実を再認識し、この宝を活かした特色のある地域をつくりあげることが大切であり、そうすることが世界にひとつだけの朝日町をつくることになります。過去から伝えられてきたものをそのまま未来へつなぐだけではなく、現在の知恵を活かし、将来にわたり、自分たちがずっと住み続けたいまちをつくることが、私たちの責務です。

そして、いつの時代にも住む人が自信をもち、地域に誇りをもって、自らの手で魅力のある地域をつくり続けることが自立した地域をつくることになります。

こうした考えのもと今回策定した第５次朝日町総合発展計画につきましては、**「いつの時代も自信と誇りを持ち　住みたい　住み続けたい魅力あるまちをつくる」**ことを基本目標に掲げました。そして、世界で唯一「空気の日」を定めた私たちの先輩方の意思を受け継ぎ、将来の姿として**「空気澄み　人つながり　志高く　未来を拓く　朝日町」**をめざしてまいります。

こうした町づくりを進めるため、**２つの町づくりの理念を掲げました。**

特集◐第５次朝日町総合発展計画

空気澄み　人つながり　志高く　未来を拓く朝日町

町が昨年度から策定を進めてきた、今後10年間のまちづくりの土台となる「第５次朝日町総合発展計画」がこのほど出来上がりました。

将来の朝日町の姿をイメージした「空気澄み　人つながり　志高く　未来を拓く朝日町」というキャッチフレーズのもと、「いつの時代も自信と誇りを持ち、住みたい、ずっと住み続けたい魅力ある町をつくる」ことを基本目標に掲げています。

平成20年度は第５次総合発展計画の初年度であり、今後10年間の新たな航海への出発年度にあたります。今回は今年度の施政方針をもとに計画の内容を紹介します。

※総合発展計画とは・・・

まちづくりを進める上で、最も基本となる行政指針であり、すべてに優先する計画。基本構想（まちづくりを理念的に示す構想）、基本計画（主要な施策を体系的に示したもの）、実施計画（事業の年度別実施計画）で構成されています。

「ともに考え、ともに築く」まち

地域をつくる原動力は地域に住む人々の知恵とやる気、そしてそれを支える行政と地域との信頼関係です。

一人ひとりが互いを信頼しあい真の絆「つながり」をつくり、その上に、一人ひとりがもっている知恵、技術を出し合い、結集することにより、地域のもつ力が十二分に発揮できます。

また、地域の力が主役となることにより、真に地域に根ざした地域づくりができます。情報や専門的な知識等行政がもっている力を活かし、地域とともに考え、行動することが、信頼関係を生みます。この**「地域との信頼関係を築き、地域との役割分担と連携のもと地域づくりを進めること」が今後の地域経営に最も重要**です。

地域の人と人、地域と行政の真の「つながり」のもと、ともに考え、ともに築くまちづくりを進めることが、町づくりの真の原動力となります。

「交流」による活力あるまち

元気な地域を作るには、これまでのエコミュージアムによる内発的な地域づくりを一歩進め、「交流」による外の知恵や技術などを活かし新たな発展を探求することが必要です。

「外の目」を通すことで、内からの目では気づかない地域の良さを再発見できます。また、外の知恵や技術と交わることにより新たな創造も期待でき、地域だけでは解決できない課題も解決が可能となるかもしれません。そして、交流により人が集まれば、にぎわいが生まれ、地域がいっそう元気になります。

今後は**エコミュージアムで築きあげた内発的な力に交流という新たな力を加え、地域づくりや経済力の強化に活かし、どこにもない朝日町をめざしていきます。**

そして、この計画を実現するための基本方向として、「地域力」、「産業力」、「定住力」の３つの力の向上ということを掲げました。

第５次朝日町総合発展計画
基 本 構 想

「地域力の向上」

地域づくりの原動力は、地域に住む人々の知恵・技術と地域への熱い想いです。

そして、地域づくりへの「志」を高めていくためには、地域に対する愛着心を高めていくことが重要です。それは、子どものころから地域の良さを知り、地域に対する誇りと自信を持つことから始まります。

次世代を担う子どもたちを育てていくことは大人の責務です。一人ひとりの個性を伸ばし、少子化の中でもたくましい子どもを育てていく必要があります。

こうした視点から地域力を高めるため、

①地域課題を自ら捉え、やる気と挑戦する人をつくる「地域を支える人材の育成」

②地域に自信と誇りを持つ人を育てる「郷土愛を育む活動の推進」

③心身のたくましい健やかな子どもをみんなで育てる「未来を担う子どもたちの教育環境づくり」

を進めます。

「産業力の向上」

地域の持続的な発展のためには、自立した地域産業の確立が不可欠です。

このためにはまず、既存産業の維持発展が重要であり、製品開発や販売等において企業間・産業間で連携を図っていくことが大切です。

また、元気のある町にしていくためには、新しい動きが必要です。小さな企業の創業などによる「小さな経済」を町内へ広め、活力のある町をめざします。

さらに人と人のつながりを大切にした「もてなしの交流」を進め朝日町ならではの交流・観光を進めます。

こうした視点から産業力を高めるため、

①朝日町ブランドづくりを進める「地域特性を活かした農業の産地力の強化」

②多様な連携による産業集積と創造的「ものづくり」を進める「町に活力を生み出す産業の創出」

③地域資源や「食」の活用と情報発信力を強化する「地域の宝物を活用した交流・観光の推進」

を進めます。

「定住力の向上」

次世代を担う人材の流出に歯止めをかけるとともに、この世代の町外からの転入を促進することが重要です。若い人たちが希望をもって暮らし、子育てができる環境をつくります。

また、本格的高齢化社会の中で、生涯安心して暮らせる社会をつくることが重要です。生涯現役で生活するための健康維持の仕組みづくりや、町立病院を核とした医療体制の充実、さらに医療と介護の連携を進め、安心して暮らせる環境の整備を進めます。

さらに、災害非常時の防災体制や耐震補強、雪対策に取り組むなど安全で快適な生活環境づくりをめざし、社会基盤の整備を進めます。

わが町はエコミュージアムや空気神社など自然環境に対する意識の高い町として全国的に知られています。地球温暖化対策として町民一人ひとりの心構えが重要です。

こうした視点から定住力を高めるため、

①働いている親も安心して

「町民の側に立った
温かな施策を」

田中 靖士さん
（四ノ沢／小学校教諭）

会議の中で私たちが語ってきたことが見事に反映された計画となり、大変うれしく思います。今後展開される具体的な政策も、ぜひ町民の側に立った温かな政策であってほしいと願います。

会議の中で、私は「真新しさ」だけを求めずに、「先人たちが築き上げてきた朝日町の良さ」をもう一度見つめなおすことを提案しました。その具体例としては「人情味にあふれ、やさしく協力的な町民性」や「豊かな自然を大切にした生活」などが挙げられましたが、そのようなことが「つながり」や「交流」という今回の計画のキーワードにつながったものと思います。

今回策定委員をさせていただき、朝日町の良さを再確認し、ますます朝日町が好きになったところです。本当にありがとうございました。

「一人ひとりがいろいろな
考えを出し合い、参加する
ことで、構想の実現を」

清野 義弘さん
（大町／マツムラ山形工場専務取締役）

朝日町は大江町と白鷹町の間の町です。両隣町までは鉄道もあり、交通機関もそれなりに整っていますが、朝日町にはありません。そういったことを考えた場合、インフラ面におけるこの町のハンデは否定できないと思います。

しかし、今回策定委員会に参加して再認識したことは、朝日町にはそのハンデを克服できるだけのすばらしさがあるということ。町にはリンゴ、ワイン、ダチョウ、大沼、朝日岳、空気神社などいろいろな資源、文化、観光名所がたくさんあり、それらの魅力を改めて感じました。

一人ひとりがいろいろな考えを出し合い、かつ参加していただくことにより、今回の構想の実現につながっていくと思います。町民みんなが一丸となって、住み良い町にしていきましょう。

「町の人みんなが自慢
できる朝日町に・・・」

鈴木 智美さん
（大谷三／主婦）

８年前に縁あって朝日町に嫁いできましたが、空気神社や大沼の浮島、椹平の棚田など知ってはいても、行く機会も無く、当時は正直言って町のことにあまり関心がありませんでした。しかし、子どもが生まれ、よちよちクラブなどに通うようになり、いろんな方と接するうちに、一生住み続けるであろう朝日町のことをどんどん知りたくなりました。

そんな矢先、この委員会へのお声をいただき、「これからの町づくりに少しでも役に立てれば」との思いから参加しました。「よいまちをつくる」という部会で少子高齢化や定住対策などについて検討しましたが、私自身も本当に勉強になり、とても成長できたと思っています。

この計画が確実に実行され、町の人みんなが自慢できる朝日町になってほしいと思います。

計画策定委員より一言

※今回特集した「第５次朝日町総合発展計画」については、製本の上、５月中旬をめどに町内全戸に配布させていただく予定です。詳しい内容についてはそちらをご覧ください。

この第５次総合発展計画が町づくりの基本となり、かつ実現するよう、20年度の予算編成にあたりました。

子育てのできるまちづくりを進める「みんなで支える子育て環境の整備」
②生涯現役で活躍できる健康な人を増やす「健康で、生きがいをもって活動できる環境の整備」
③地域ぐるみの支え合いと、生活を支える基盤をつくる「安全安心で、快適な環境の整備」
を進めます。

第５次朝日町総合発展計画の確実な推進に向けて

平成20年度一般会計当初予算

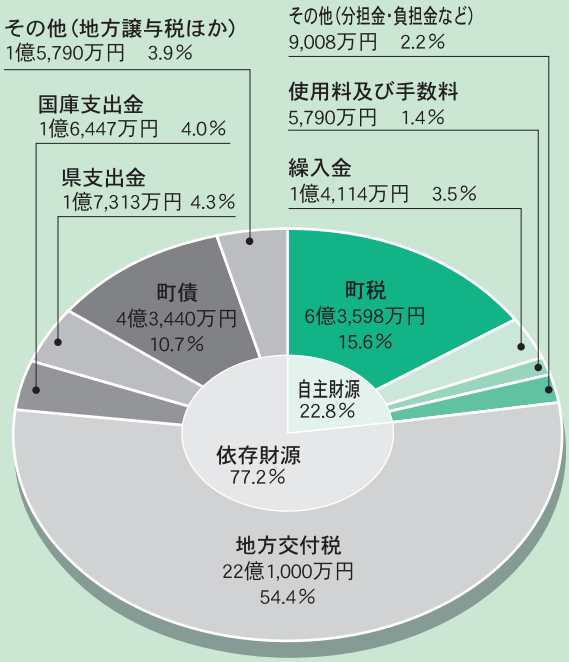
40億6,500万円

平成２０年度の当初予算が決まりました。

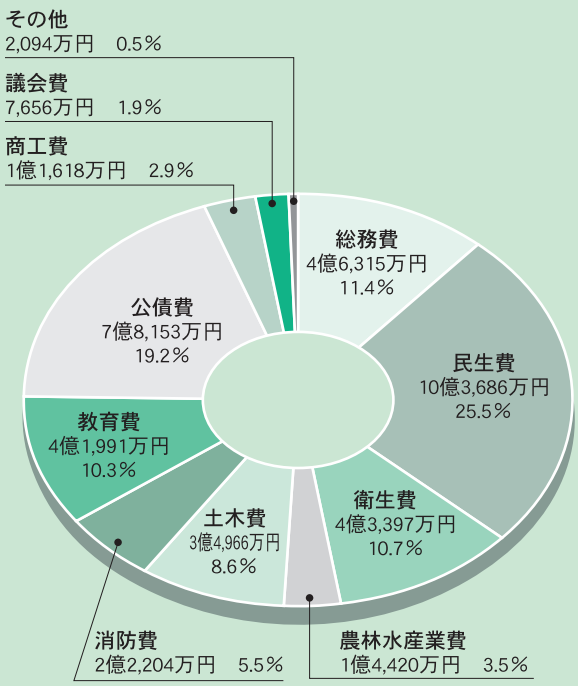
一般会計の総額は４０億６，５００万円で、昨年度に比べると５．９％、２億５，５００万円減少しました。

限られた財源を効率的に配分し、第５次朝日町総合発展計画の確実な推進に向けて、重点事業に集中投入させた予算編成となりました。

歳入
40億6,500万円



歳出
40億6,500万円



平成20年度の主要な施策

（数字の単位は万円）

【地域力の向上】
信頼とつながりにより地域の力をつくる　2,842

■地域を支える人材の育成
- 協働のまちづくり推進プロジェクト　200
  （人材育成事業　あさひ未来塾）

■郷土愛を育む活動の推進
- 地域の自発的な取り組みを支援　1,100
  （地域提案型交付金、総合雪対策制度）
- 地域づくり支援機能強化　80
  （町職員地域支援担当事業、学校跡地利用など）
- 地域づくりへの参加を促す　300
  （志藤六郎村おこし基金を活用した地域のシンボルづくり等への助成）
- 町を好きになり誇りを持つための取組み　355
  （朝日町読本作成等）

■未来を担う子ども達の教育環境づくり
- 子どもの学ぶ力を高める仕組みづくり　807
  （各学校における学力向上への支援、英語指導助手の配置）

【産業力の向上】
安定した暮らしができる産業をつくる　3,045

■地域特性を活かした農業の産地力強化
- 高品質りんご生産緊急対策　400
  （奨励品種・新技術の導入促進）
- 活力ある農業者の育成支援　380
  （後継者・新規就農者支援、農業新分野支援事業等）

■まちに活力を生み出す産業の創出
- 地域資源を活かした産業創造への支援　1,030
  （（仮）朝日町産業創造推進機構の創設等）
- 産業立地による雇用の場の確保　121
  （産業立地推進員制度、町内企業雇用促進支援等）

■地域の宝物を活用した交流・観光の推進
- 朝日町の魅力を発信し受け入れ体制を整備　400
  （観光振興推進員の設置、観光協会補助）

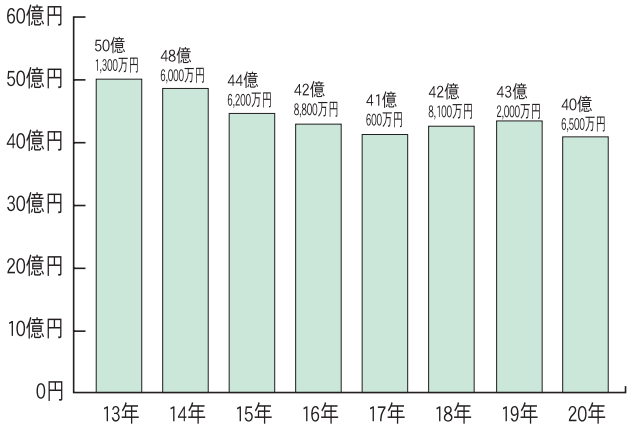
【定住力の向上】
安心と、魅力のある定住環境をつくる　63,032

■みんなで支える子育て環境の整備
- 子育て支援拠点施設の整備　13,316
  （子育て支援センターと統合保育園を併設した施設の整備）
- 子育てに係る経済的負担の軽減　3,216
  （第２子以降の保育料軽減、未就学児の医療費完全無料化等）
- 多様な保育ニーズへの対応　995
  （早朝・延長・３歳未満児保育等の実施）
- 高校通学に困らない交通手段の確保　664
  （山形市直行バスの運行、バス定期券に対する助成）

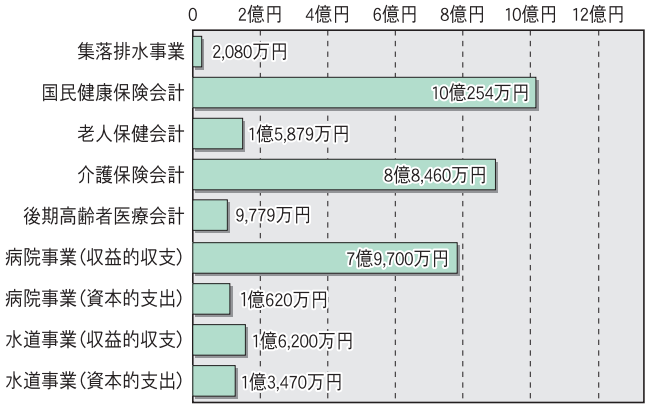
■健康で、生きがいをもって活動できる環境の整備
- 健康づくりの推進　3,123
  （新健康診断事業、健康相談指導事業）
- 高齢者が元気で安心して生活できる　404
  （福祉バス運行委託、長寿クラブ助成、元気クラブ助成）

■安心安全で、快適な環境の整備
- 豊かな自然と調和した快適な生活基盤の整備　9,650
  （町道・交流広場公園等の都市基盤整備）
- 快適で多様な住宅環境の整備　10,800
  （町営住宅の整備（まちづくり交付金事業））

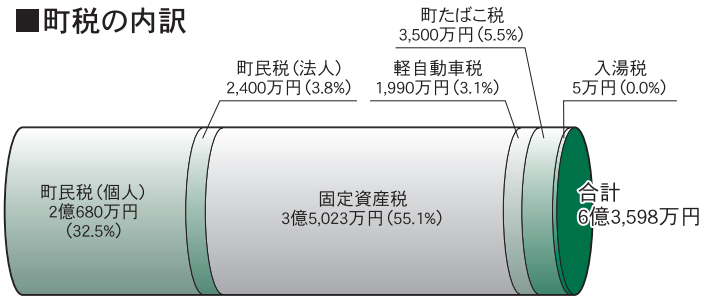
■一般会計当初予算の推移



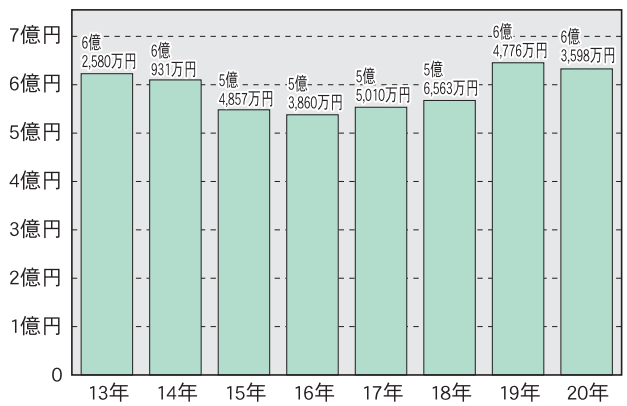
■特別会計・企業会計当初予算



■町税の内訳



■町税当初予算の推移



町職員人事

4月1日付けで町職員の人事異動が行われました。

平成20年度は、このほど策定された「第5次朝日町総合発展計画」の初年度にあたるため、この計画が確実に実行されるよう各分野ごとに職員が配置されています。

職員数は、定員管理計画に基づく職員体制を維持していくため、新規採用は一般職1人、臨床検査技師1人、看護師1人の計3人（医師及び教育文化課指導主事を除きます）とし、対前年度比で5人減の166人となります。

なお、今年度の職員体制は次のとおりです。

今年度の人事異動について

1．係の統合を図り、より効率的な事務の推進体制を構築
　（1）農政係（農政係・事業係）
　（2）定住･戦略推進係(定住係･戦略推進係)
　（3）税務係(町民税係・固定資産税係)
　（4）生涯学習係(生涯学習係・文化振興係)
2．地域との連絡調整を図るための「職員地域派遣制度」を立ち上げるにあたり、政策推進課内に「地域振興係」を創設
3．一般事務職員数の減に対応するため、技能労務職員の本庁舎への事務職の配置換えを実施（3人）
4．新規採用職員は一般職1人、臨床検査技師1人、看護師1人

三役

町長　鈴木　浩幸

副町長　髙橋　康則

教育長　長岡　重利

総務課 13人

☎（67）2111

課長　熊谷　貞則
課長補佐　白田　久寿
課長補佐　阿部　弘美

●**行革推進係**
係長（兼）　白田　久寿

●**庶務係**
係長　髙取のぶ子
主任　菊地早百合
主事　佐竹　秀文

●**防災係(危機管理担当)**
係長（兼）　阿部　弘美
主任　伊藤　雅樹

●**財政係(行政評価担当)**
係長　阿部　正文
主任　阿部　容一

●**管財係**
主査兼係長　西田　和之
業務員　近衛美智永
業務員　清野　典子

●**県市町村支援課へ派遣**
主任　小野　康仁

選挙管理委員会

☎（67）2111

書記長（兼）　熊谷　貞則
書記（兼）　白田　久寿
書記（兼）　髙取のぶ子
書記（兼）　菊地早百合
書記（兼）　佐竹　秀文

政策推進課 9人

☎（67）2112

課長　富樫　清志
課長補佐　橋間　友則
課長補佐　渡辺　政一

●**定住・戦略推進係**
係長　千野　武雄
主事補　白田　恭子

●**地域情報係**
係長（兼）　橋間　友則
主事　海野　裕喜
主事　佐久間　淳

●**地域振興係**
係長　松田　勝美
副主査　阿部　忠之

税務町民課 11人

戸籍年金 ☎（67）2119
それ以外 ☎（67）2107

課長　鈴木　康宏
課長補佐　柴田　智子
課長補佐　井上智恵美

●**税務係**
係長（兼）　井上智恵美

●**戸籍年金係**
主任　鈴木　直美
主任　伊藤　淳
主任　近衛　智之
主任　阿部　祐子

●**生活環境係**
係長（兼）　柴田　智子
主任　阿部　正樹
主事　五十嵐真理子

●**課付主任**
主査兼係長　長岡　利光
鈴木　高敏

健康福祉課 17人

☎（67）2116

課長　阿部　則雄
課長補佐　長岡　信之
課長補佐　佐竹　長司

●**福祉係**
係長　畑　英俊
主事　長岡　季代

●**健康推進係**
主査兼係長　今野　智子
副主査(保健師)　加藤　静代
副主査(保健師)　佐竹　文子
保健師　木村　朋恵
管理栄養士　古瀬久美子
業務員　熊谷　由香

●**地域包括支援センター**
☎（67）2156
主査兼係長　村山　敏子
主任　伊藤　博美
保健師　太田　律

●**子育て支援係**
係長（兼）　佐竹　長司
主任　藤沢　美子

●**保険給付係**
係長　齊藤ひとみ
主事　熊谷　忍

●**さゆり保育園7人**
☎（67）3467
園長　海野優恵子
副主査(保育士)　白田　清子
副主査(保育士)　熊谷三枝子
保育士　本間　真紀
調理師　阿部　玲子
調理師　渡辺真由美
園付保育士　佐藤　弘美

●**ふたば保育園5人**
☎（67）2268
園長　阿部　幸子
副主査(保育士)　菊地　千代
保育士　小鹿　幸子
調理師　鈴木　和子

子育て支援センター
係長（兼）　阿部　幸子
保育士　村井美恵子

●**わかば保育園4人**
☎（68）2123
園長　大井　恵子
副主査(保育士)　松田　敬子
副主査(保育士)　菅井　睦子
調理師　武田クニ子

1階総合窓口担当です。よろしくお願いします。

産業振興課 12人

農林 ☎（67）2114
商工観光 ☎（67）2113

課長　堀　幸雄

主幹　菅井　和広

課長補佐　清野　雅英
課長補佐　川口　幸男
主査　三浦　浩一

●農政係
係長　鈴木　勝
主事　海野　淳
主事　安藤　正人

●商工観光係
係長　髙橋さだ子
副主査　佐藤　修
主任　岡崎　国宏

●産業創造係
係長　早坂　健一

農業委員会 2人

☎（67）3307

事務局長（兼）　堀　幸雄

●農地調整係
主査兼係長　菊地　洋一
業務員　佐竹　敏子

建設水道課 10人

建設 ☎（67）2115
水道 ☎（67）3570

課長　鈴木　清

課長補佐　長岡　典己
課長補佐　大谷　武一

●管理係
係長（兼）　長岡　典己
主任　鈴木　滝子
主任　伊藤　真一

●整備係
係長　鈴木　良浩
技師　海藤　繁幸

●水道係
主査兼係長　鈴木　俊治
主事　長岡　昭博
技術士　今井　一成

町立病院 47人

☎（67）2125

副院長（外科）　櫻井　文明

副院長（内科）　高橋　潤

医長（内科）　金田　卓也

事務長　安藤　一夫

総看護師長　長岡　浩子

院長（内科）　小林　達

●外来
看護師長　佐藤久美子
外科外来主任　児珠はつえ
内科外来主任　若月　裕美
看護師　長岡　千恵
看護師　卯野留美子
看護師　大泉かおり

●病棟
看護師長　鈴木恵美子
病棟主任　安藤由紀子
病棟主任　白川由美香
主任　鈴木　幸代
主任　鈴木　正子
主任　大江　一子
看護師　鈴木美保子
看護師　瀬尾美智子
看護師　大竹　由理
看護師　野口小夜子
看護師　渡辺　美香
看護師　槙　友子
看護師　小野　晶子
看護師　長岡　史織
看護師　内藤　清華
看護師　舟山　舞
看護師　鈴木　綾子
看護師　佐藤かおり
看護師　近衛こずえ
在宅主任　関根　愛
看護師　布施　智子

●在宅医療相談室
佐藤みどり

●薬局
薬剤師　今井　聡美

●X線室
技師長　菖蒲　潤司
技師　梅津　睦

●療法室
作業療法士　清野　敏秀
理学療法士　伊藤　彩
作業療法士　阿部　忍

●検査室
技師　岡崎まゆみ
技師　荒木美耶子

●給食室
准看護師　鈴木　弘子
准看護師　長岡ひとみ

教委 教育文化課 11人

学校教育 ☎（67）3302
生涯学習 ☎（67）2118

室長（兼）　清野　直治
主事　片山　麻未

課長　若月加代子

主幹　奥山　勝弘

出納室 2人

☎（67）3301

会計管理者　清野　直治

●庶務係
係長（兼）　長岡　茂

監査委員会

☎（67）3306

書記（兼）　成原　孝一
書記（兼）　長岡　茂

議会事務局 2人

☎（67）3306

事務局長　成原　孝一
局長補佐　長岡　茂

●庶務係
係長（兼）　佐藤　敏行

●医事係
主査兼係長　花山　護

●事務室
事務長補佐　佐藤　敏行

●庶務係
係長（兼）　佐藤　敏行

●医事係
主査兼係長　花山　護

●事務室
管理栄養士　村山　智美

●学校教育係
課長補佐　佐竹　寿美
課長補佐　阿部喜栄治
係長　長岡　勉
主事　伊藤　由佳
英語指導助手　モラ・マーティ

●教育研究所
事務局長（兼）　奥山　勝弘

●生涯学習係
係長　小関　典子
主任　齋藤　文子
主任　安達　和史
主事　白田　征治
業務員　鈴木　敏一

●西部公民館 2人
☎（67）2208

主査兼館長　花山　芳文
業務員　白田　京子

●北部公民館 2人
☎（68）2111

主査兼館長　長岡　浩利
業務員　和田みよし

●西五百川小学校 3人
☎（67）2369

用務員　阿部　歩
調理師　佐竹　幾子
調理師　熊谷　尚子

●宮宿小学校 3人
☎（67）2306

用務員　長岡　元広
調理師　安藤　孝子
調理師　松田　篤子

●大谷小学校 3人
☎（68）2011

用務員　渡辺　忍
調理師　遠藤　房子
調理師　滝川　久恵

●大沼分校 1人
☎（68）2049

用務員兼調理師　白田　幸子

●朝日中学校 1人
☎（67）2123

用務員　滝川　芳巳

新規採用者（4月1日付）

医師　金田　卓也（大谷三）

指導主事　奥山　勝弘（寒河江市）

事務職員　白田　恭子（大谷三）

臨床検査技師　荒木美耶子（西川町）

看護師　近衛こずえ（大　隅）

退職者（3月31日付）

総務課長　最上俊一郎
議会事務局長　小川　澄夫
会計管理者兼出納室長　佐藤　伸寛
税務町民課長補佐　清野　正幸
農業委員会事務局副主査　高取照子
税務町民課副主査　阿部由美子
総務課用務員　阿部　信行
朝日町立病院技師長　村山　陽子

町の機構改革に伴う「係」の統合や新設、所管替えにより、各行政サービスの窓口にも変更がありました。
ここでは特に、町民のみなさんに関連のある業務を、担当部署毎に紹介します。

総務課

行革推進係
①行財政改革の推進

庶務係
①褒章、及び儀式
②条例、規則の改廃、法令審査会
③職員の人事管理

防災係（危機管理担当）
①消防団
②災害救助・山岳遭難
③交通安全
④交通災害共済
⑤防災・防犯
⑥自衛官募集
⑦日本赤十字社

財政係
①予算の編成・執行
②行政評価

管財係
①町有財産の管理
②法定外公共物の管理
③入札・業者指名
④庁舎外管理

政策推進課

定住・戦略推進係
①町総合発展計画
②町振興対策審議会
③広域行政
④土地利用対策の計画、規制
⑤定住対策
⑥結婚対策
⑦男女共同参画社会
⑧国際交流

地域情報係
①情報通信環境整備・普及促進（光ファイバ利活用）
②町ホームページの運営管理
③広報あさひまち、お知らせ板の発行
④広報委員会
⑤行政情報の収集及び提供
⑥女性井戸端会議
⑦各種指定統計及び諸統計調査
⑧総合行政システム
⑨テレビ難視聴対策（地デジタル放送等）

地域振興係
①町区長会
②地域支援担当事業
③地域提案型交付金事業
④志藤六郎村おこし基金
⑤コミュニティ助成事業
⑥町長と語ろう
⑦総合交通
⑧エコミュージアム
⑨小学校跡地利用

税務町民課

税務係
①町県民税の賦課徴収
②法人町民税の賦課徴収

③軽自動車税の賦課徴収
④入湯税の賦課徴収
⑤たばこ税の賦課徴収
⑥国民健康保険税の賦課徴収
⑦介護保険料の賦課徴収
⑧後期高齢者医療賦課徴収
⑨所得調査
⑩申告相談
⑪滞納（未納）処分
⑫口座振替
⑬固定資産税の賦課徴収
⑭土地、家屋、償却資産の評価
⑮町有名義土地の使用料
⑯公図の管理、閲覧
⑰異議申し立て
⑱各税の減免

戸籍年金係（総合窓口）
①戸籍及び住民票謄抄本・印鑑証明書ほか諸証明の交付
②各税等の諸証明の交付
③出生届・婚姻届・死亡届・など戸籍の諸届
④転入・転出・転居・世帯主変更等住民基本台帳異動届
⑤国民健康保険・国民年金資格取得、喪失届
⑥外国人登録及び証明
⑦住民基本台帳カード・公的個人認証
⑧国民年金の裁定請求、保険料免除申請、年金相談

健康福祉課

福祉係
①生活保護
②民生児童委員
③敬老事業
④戦傷病者・戦没者遺族の援護
⑤高齢者生産活動センター（いもがわ温泉）
⑥介護保険の認定及びサービス
⑦介護保険被保険者証の交付
⑧高額介護サービス費の支給
⑨入所時の食費・居住費の減額認定
⑩福祉サービス
⑪身体障害（児）者福祉
⑫知的障害（児）者福祉
⑬精神障害者の福祉
⑭養護老人ホーム入所措置
⑮人権擁護

生活環境係
①ごみ収集
②路線バスの運行
③公害対策
④狂犬病予防
⑤墓地
⑥衛生組合

健康推進係
①感染症
②特定検診・特定保健指導
③精神保健福祉
④結核検診
⑤保健事業（一日検診、朝日町立病院検診、早朝検診、がん検診、後期高齢者検診等）
⑥母と子の健康教育・乳幼児健康診査・妊婦健康診査
⑦フッ素塗布・フッ素洗口
⑧予防接種
⑨献血
⑩栄養教育・相談
⑪食生活改善推進事業
⑫保育園の献立作成
⑬食育
⑭健康づくり
⑮障害者等の相談・訪問・ケアマネジメント

地域包括支援センター
①総合相談
②高齢者家庭の支援
③生活機能評価
④介護予防事業
⑤介護予防サービス計画
⑥元気クラブ事業
⑦紙おむつ支給
⑧高齢者の虐待防止

子育て支援係
①児童福祉、児童手当等
②母子、父子家庭の福祉
③児童・婦人の虐待防止
④保育園の企画運営
⑤保育園の整備
⑥乳幼児の医療受給者証の交付
⑦母子家庭等の医療受給者証の交付
⑧重度心身障害者の医療受給者証の交付

保険給付係
①国民健康保険被保険者証の交付
②後期高齢者医療被保険者証の交付

③コルセット等の補装具代支給
④高額療養費（医療費）の支給
⑤入院時の食事代減額認定証の交付
⑥限度額認定証の発行

産業振興課

農政係

①中山間地域等直接支払制度
②農作物の生産振興
③安全・安心農産物生産流通体制整備
④農業制度資金
⑤農業経営改善支援センター
⑥地産地消の推進
⑦水産業の振興
⑧水田農業構造改革対策
⑨農業生産団体、農業後継者、新規就農者の指導育成
⑩畜産振興
⑪水田経営所得安定対策
⑫農業農村整備事業の調査・計画
⑬土地改良事業
⑭農林業施設等の災害復旧事業
⑮森林整備及び森林施業
⑯森林整備地域活動支援交付金
⑰有害鳥獣駆除及び飼養許可
⑱治山事業
⑲農地・水・環境保全向上対策

⑳みどり環境交付金事業

商工観光係

①商工団体の指導育成及び商店街の振興
②商工業融資制度
③事業振興協議会
④勤労者福祉
⑤消費者行政
⑥交流の促進
⑦観光に関する情報発信
⑧朝日町観光協会
⑨大沼浮島・朝日自然観・最上川・山岳等の観光振興
⑩りんごの樹のオーナー制度
⑪各種イベント（空気まつり・渓流まつり・ワインまつり・雪まつり・産業まつり）
⑫グリーンツーリズム

産業創造係

①産業戦略会議
②起業支援
③朝日町ブランドの形成
④企業誘致
⑤商品の開発及び販路拡大
⑥雇用対策

農業委員会

①農地の権利移動及び転用
②農作業標準賃金及び標準小作料
③農業者年金

建設水道課

整備係

①道路、河川、交通安全施設等の調査・工事
②砂防、地すべり及び急傾斜地等の防災事業
③道路、河川等の災害復旧事業
④合併処理浄化槽設置事業の普及推進
⑤住宅団地の整備・販売促進
⑥建築基準法に基づく申請、進達
⑦木材製品利用住宅建築奨励助成

管理係

①道路及び河川等の維持管理
②町道等の除雪
③町営住宅（清水ハイツ、みどりハイツ、中郷ハイツ、みなみハイツ）の管理
④排水路の調査及び整備計画
⑤緑ケ丘公園及び朝日川公園の維持管理

水道係

①水道料金
②水道給水工事
③水道の開始・休止・廃止
④大谷地区集落排水処理場の維持管理及び運営
⑤大谷地区集落排水処理施設使用料

町立病院

①外来診療（内科・外科・整形外科・眼科）
②入院診療
③二次検診
④在宅医療（訪問診察・訪問看護・訪問リハビリ）
⑤ケアプラン作成
⑥通所リハビリ
⑦北部診療所診療

議会事務局

①議会傍聴
②請願、陳情及び意見書

出納室

①出納事務

教育文化課

学校教育係

①教育委員会及びその他の教育機関の職員の任免並びに学校職員の人事
②叙位、叙勲、褒章及び教育功労者その他の表彰
③朝日町育英会
④児童生徒の就学
⑤教職員及び児童生徒の保健衛生及び福利厚生
⑥教育財産の管理
⑦学校給食
⑧英語指導助手
⑨教科用図書採択及び無償配布

生涯学習係

①生涯学習の推進
②生涯学習情報の収集・提供
③家庭教育
④青少年教育
⑤女性教育
⑥高齢者教育
⑦成人教育
⑧自治公民館活動の推進
⑨視聴覚教育
⑩体育施設の運営
⑪体育指導委員会
⑫スポーツ教室や各種大会の開催
⑬町体育協会
⑭スポーツ少年団の育成
⑮放課後子どもプランの推進
⑯文化財の保護・調査
⑰町史編さん
⑱芸術文化の推進
⑲芸術文化団体の育成
⑳芸術文化祭
㉑ホール事業
㉒ギャラリー展示
㉓図書館の管理運営

西・北部公民館

①公民館等施設の管理運営
②各講座学級等の企画運営
③各種関係団体との連携

定例議会

３月６日から13日までの８日間の日程で町議会３月定例議会が開催されました。

主な議案としては、平成19年度各種会計補正予算、および平成20年度各種会計予算が可決されたほか、この４月から創設された「後期高齢者医療制度」に関連する朝日町後期高齢者医療に関する条例が制定されました。また、第５次朝日町総合発展計画・基本構想が議決を得、正式に策定されるなど、合計39議案が可決・承認されました。

そのほか議員発議が１件可決されました。

町政報告

■「集中改革プラン」の推進

今年度の進捗状況等につきまして２月22日に行財政改革審議会を開催し審議。今年度の改革効果額は８０８２万円。（計画では６９８５万円）

■町内の死亡事故ゼロは３年11ヶ月でストップ

平成19年中の町内の人身事故発生件数は31件（前年比３件減）、負傷者数は36人（前年比５人減）。10月に木川地内で発生した車の転落事故により栃木県の方が１名死亡。このため、町内の死亡事故ゼロは３年11ヶ月でストップ。２月にも町内在住者の交通死亡事故が発生したことから、町民に対し改めて交通安全についての注意喚起を行った。

■宮宿地内と大谷地内の宅地価格を見直し

県の地価調査結果により宮宿と大谷地区の宅地の価格が平均４・６％下落しているため、両地区における20年度の価格（固定資産評価額）の見直しを実施。

■家庭用灯油購入費の助成事業（３３９世帯に助成券を交付）

急激な原油価格高騰により、冬期間の灯油等暖房用燃料の確保が困難な状況から、家庭用灯油購入費の助成事業を実施。低所得者等の生活困窮世帯に対し、世帯当たり５００円分の助成券を交付。２月15日現在で３３９世帯に交付済み。

■介護保険認定者数は微減

介護保険認定者数は１月末現在４５８人で、昨年同期と比較し、２・３％の減。

居宅介護サービス利用者が２６４人、地域密着型サービス利用者が14人、施設介護サービス利用者は１２８人となっている。

■介護予防２事業は確実な成果

介護予防・自立支援の観点から平成19年度は「ぴんしゃん教室（２講座24回）」「毎日骨骨サロン（３講座62回）」を開催。５月より両講座に58人が受講。それぞれ筋力向上につながっている。

■年々上昇しているインフルエンザ予防接種率

インフルエンザ予防接種助成事業について、65歳以上の高齢者は前年度より64人増の１５７８人（54・５％）、18歳以下の子どもは前年度より46人増の３１７人が予防接種を受けており、年々接種率が上がっている状況。

■シナノスイートがりんご全体販売額を大きく牽引

11月中旬の降雪により若干の枝折等があったが、他に大きな被害はなし。生産量は、ふじで平年よりも下回ったもののその他はほぼ平年並み。価格では全体的に大きな単価の落ち込みもなく推移。特に中生種の「シナノスイート」に関しては、数量で２万ケースを超え販売額でも前年比１４０％と良好な結果となっており、りんご全体の販売額も若干ではあるが伸びた。

シナノスイート

寄付採納報告

寄付を受けた宮宿地内の物件

▼不動産（土地１筆、家屋３棟）　４８０万円相当

まちづくりの推進のため（大町広場整備事業との一体活用）

≪物件明細≫

所在地：宮宿字下モ宿１１７５番３

宅　地	３９２．２１㎡
物　置	１９．８３㎡
倉庫（土蔵）	８０．９８㎡
店舗・居宅	１４０．７３㎡

阿部　澄子様（寒河江市）より

■みどり環境税を活用し荒廃森林を整備

みどり環境税関連の太郎地区と大谷地区の荒廃森林緊急整備事業（県営）については、2月上旬に40・6haの事業を完了。

町のみどり環境交付金事業については、町道釜山新線沿いの松食い虫被害木の伐倒駆除工事を実施。11月末に完了済。

■まちづくり交付金事業による宮宿地内の整備着々と進行

まちづくり交付金事業における町道大町新宿線道路改良工事については、1月31日に完了。

同路線の舗装工事や町道西町西原線（清水ハイツ前）カーブ改良工事についてそれぞれ2月13日に入札を執行。今後工事に入る。

カーブの改良が行われる町道西町西原線

■病院給食調理業務の民間委託

集中改革プランに基づき、平成20年4月より実施。（4月1日現在、委託先業者が派遣する調理員5人のうち、責任者を除く4人が町内からの雇用となっている）

町立病院の調理室

■宮宿小への通学のためスクールバスを購入

和合小学校と宮宿小学校の統合に伴う和合学区児童の通学に対応するため、スクールバスの購入に係る入札を12月27日に執行。（3月21日に納入）

納入されたスクールバス

■それぞれの学び舎を巣立つ

平成19年度の小学校卒業生は65人、中学校卒業生は75人。

■大沼分校は21年4月1日をもって本校へ統合

全区民を対象とした大沼教育懇談会（出席者19人）を2月20日に実施。席上、保護者との話し合いを踏まえ、20年度には児童数3人、21年度2人となることから、21年4月1日本校へ統合する案を示し、区民の了解を得る。

21年4月の統合が確認された大沼分校

■宮城県七ヶ浜町との「海の子・山の子交流会」。学校給食面にも拡大

2月2日に宮城県七ヶ浜町汐見小学校の児童教員36人を迎え、西五百川小学校の児童保護者37人と共に海の子・山の子交流会を実施。天候にも恵まれ朝日自然観及び西部公民館を会場に交流を深める。

また、学校給食の食材についても当町特産のりんごと七ヶ浜特産の海苔をそれぞれの小学校給食で使用するなどの交流にも発展している。

＜戸籍年金係からのお知らせ＞

平成20年５月１日から窓口における証明書等の申請には「本人確認」が必要になります

「本人確認」については現在、戸籍の届出や転入・転出届時のみ行っていますが、戸籍法および住民基本台帳法の一部改正により、平成20年５月１日以降は戸籍や住民票に関する証明書を申請する場合も、必要となります。

他人に不正に取得されないように、戸籍謄抄本、住民票謄抄本等が必要な場合、役場総合窓口に来られた方について、「本人確認」を行いますので必ず、運転免許証等をご持参下さい。

【提示していただく書類】

①運転免許証、パスポート、住基カード、身体障害者手帳など、官公署が発行した顔写真付きの証明書等

②上記の書類がない場合は、各種保険証、ねんきん手帳、民間会社の社員証、預金通帳等

※代理人や使いの方が請求する場合は本人確認と委任状などの書面が必要になります。

問合せ先
税務町民課戸籍年金係　☎６７−２１１９

朝日自然観・大沼に携帯電話基地局が完成

光ファイバを利用し、携帯電話が開通

このほど、大沼・大暮山地区を主なエリアとした地域と朝日自然観周辺を主なエリアとした地域の2ヵ所に携帯電話基地局が整備され、その開通式が3月27日、大沼浮島稲荷神社駐車場にて行われました。

これまで長年携帯電話が不通だった両地域。この解消に向け、町は事業者に対し、長年整備を呼びかけてきましたが、なかなか実現に至りませんでした。しかし、平成18年度に光ファイバが町内全地域に敷設されたことにより、事業者はそのケーブルの一芯線を利用することで、効率的に事業実施が可能になったこともあり、今回NTTドコモが基地局を整備し、開通に至りました。

現在では、特に若い世代にとって携帯電話は生活の一部と言えるまでに浸透し、不感地域の問題は「使えないところには住めない」との声も聞かれるほど、生活の根幹にかかわるものとなっています。今回の開通により、朝日町ではほとんどの家庭で使用可能となりましたが、いまだに不感地域も残っています。町ではその解消に向け、残る地域の早急な整備を事業者に働きかけていく予定です。

りんご生産者大会

3月26日、りんご生産者大会が創遊館にて開催され、町内6つの生産組合から約100人が参加しました。

この大会は今後も「朝日町産りんご」をしっかりと維持発展させていくために開催され、平成19年度からの試みで今回で3回目となります。

はじめに基調講演として県農業生産技術試験場の新野清開発研究専門員が講演。県が育成したりんごの新品種「ファーストレディ」について品種の特性や今後の栽培促進について説明を受けました。

続いて、6ヵ所に分かれて分科会を開催。「品質向上」「担い手」「流通・販売」等をテーマに意見交換が行われました。中では、町で統一共選として出荷しているシナノスイートについて「統一共選用として、独自の箱を作って町をもっとPRするとともに、ブランドとして確立している天狗印を入れるなど、工夫すべき」「このような各生産組合の枠を超えた話し合いをもっと多く持つべきだ」など、具体的な意見も多く出されました。

最後の全体会では、分科会の内容が報告されるとともに、今回紹介された「ファーストレディ」と中生種の新品種「秋陽」について、町独自の栽培研究会の立ち上げが参加者より提案され、その場の承認をもって発足することになりました。

「ファーストレディ」「秋陽」の栽培研究会が発足

新選挙管理委員に白田和好氏（大谷一）

任期満了に伴う朝日町選挙管理委員（定員４人）及び補充員（定員４人）の選挙が12月定例議会で行われました。

選挙管理委員には、新たに白田和好氏が選任されたほか、３人が再任され、12月26日に当選証書が付与されました。任期は平成23年12月25日までの４年間。選挙の執行管理、明るい選挙の推進と選挙の啓発活動などの業務を行います。

朝日町選挙管理委員会

委員長	塚本旦道（大谷二）
同職務代理者	相座孝雄（太郎二）
委員	安藤光永（西町）
	白田和好（大谷一）

（敬称略）

私たちにとっての朝日岳

富士山は、日本人の精神的支柱であると言われています。

先日の、大河ドラマ「天璋院篤姫」の一場面。それは、篤姫が生まれ育った故郷薩摩を旅立つ直前、籠行列が港に向かう途中のこと。桜島を一望に見渡せる高台に立ち止まり、篤姫にとっての心のよりどころ、精神的支柱である桜島に向かって、大きな声で、感謝と、故郷薩摩の無事を祈っておられた場面。その場面を見て、「ああ、人間はそうなんだ。人間にはそれぞれ、自分の心の支えとなる山や川や大海原などといった、精神的支柱をもっているものなんだなあ」と、改めて考えさせられました。

そのような意味で、私たち朝日町の人々、そして故郷朝日町を離れ各地で活躍されておられるすべての方々にとっても、山々が重なり合い、遥か彼方に頂を望む大朝日岳が、心の支えとなっているのではないでしょうか。晴れた日雨の日曇りの日、そして雪の日嵐の日と、どんな時にも大きな懐に抱かれるように、静かに私たちを見守り、安心と安らぎを与え、心の支えとなっている精神的支柱が朝日岳なのです。

人生の中では様々な困難に出会い、それに立ち向かっていかなければならない場面が往々にしてあります。そんな時、困難に立ち向かい、物事を成し遂げるためには、心の中に揺るぎない「精神的支柱」を持つことが必要であります。くじけそうになった時でさえ、精神的支柱が強固なものであればあるほど、人間は計り知れない力を発揮することができると言われています。

この節、小中学校の卒業・入学両式に出席させていただくたびに耳にする校歌を聴きながら、改めて雪国育ちの私たちにとって、遠く晴天の青空に輝き返す白銀の朝日岳が、揺らぐことのない精神的支柱になっていることに気づかされ、新たな勇気を得、感謝の気持ちを抱いたところです。

朝日町長　鈴木浩孝

大船木地区地すべり対策工事完成報告会

３月27日創遊館において大船木地区地すべり対策工事の完成報告会が開催されました。

平成18年４月７日発生したこの災害。会では、国、県、町及び大船木地区の関係者が一堂に会し、発生から復旧工事完成までの過程が説明された後、これまで行ってきた緊急体制の解除が報告されました。

町内には「地すべり」「土石流」「急傾斜」などの災害危険区域が多く介在し、今回のような災害が起こる可能性も決してゼロではないこともあわせて報告されています。町としては、今回の災害を少しでも今後の防災対応に反映させることとし、再び災害に遭遇したときは、被災地区の人々の立場を第一に考え、被災地区（者）の対応にあたることを再確認しました。

災害発生時における資機材の供給に関する協定を締結

３月17日、「災害時における資機材の供給」に関して、町とレンタル会社「アクティオ」との間で協定が結ばれ、町長室にて協定書が取り交わされました。

朝日町の周辺には「山形盆地断層帯」「長井盆地西縁断層帯」など大きな断層が走っていて、山形盆地断層帯の場合は、今後30年の間に地震が発生する確率は、０～８％と言われています。

このような災害が発生した場合、停電や断水などに伴い、発電機、仮設トイレ、暖房器具など様々な資機材が必要になりますが、今回の協定により、有事の際も優先的に機材の供給を受けることが可能になります。

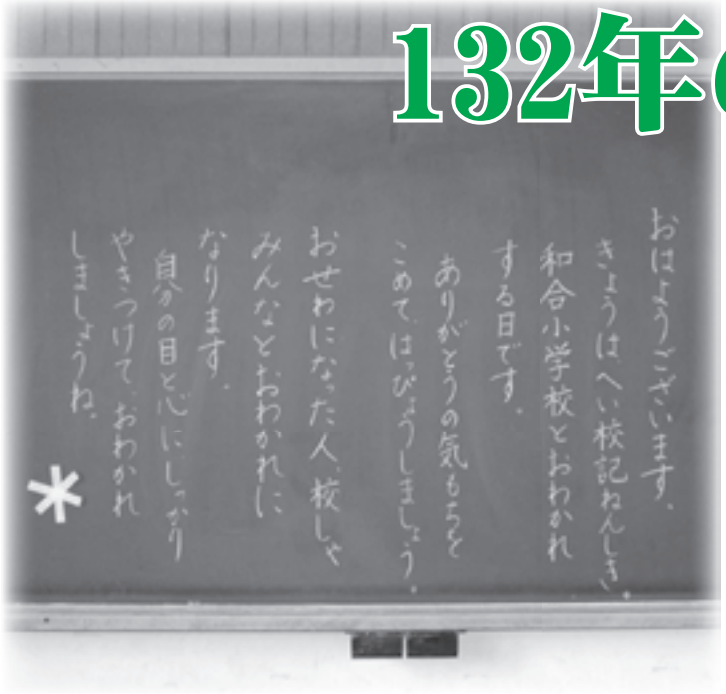
町では、町民の安全安心のため、今後も多くの分野について協定を結んでいきたいと考えています。

子育て支援拠点施設基本計画策定委員会が町に意見書を提出

現在３つある保育園を統合し、子育て支援センターを併設した「子育て支援拠点施設」を建設するための基本計画について、保護者等の参画による策定委員会（委員長：遠藤久和町保育園連絡協議会長）が昨年12月に設置され、検討を進めてきましたが、その内容をまとめた意見書が3月17日、町に提出されました。

「０歳児保育の新規実施」や「土曜日保育の拡充」「子育て支援センターの土・日曜日開放」「園児バスと小学校スクールバスを活用した通園バスの運行体制確立」等が主な意見として出され、町はこの意見書をもとに、より良い施設整備計画を早期にまとめる予定です。

地域とともに歩んだ132年の歴史に幕



カメラさんぽ 和合小学校 閉校記念式典

3月23日和合小学校の閉校記念式典が執り行われ、132年にわたるその歴史に幕が下ろされました。

式典には在校生のほか、学区内の区民など約200人が出席。関係者のあいさつの後、「ありがとう 和合小」と題した在校児童の発表が行われ、名残惜しさや思い出から多くの方々が涙を見せていました。

また、式の最後には、大泉静夫校長が在校生41人に一冊ずつファイルを贈呈。中には校長自身が描いた似顔絵や、和合小で学んだことを証明する独自の修了証（歴代卒業生の通し番号付）、そして校歌や学校にちなんだ曲が多数収録されているCDなどが入っていて、手にした児童らは感慨深げにそれらを眺めていました。

最後の在校生となった41人の児童　～和合小での思い出はずっと忘れません～

長年みんなを見守ってきた学び舎

木のぬくもり漂う木造校舎

和合小最後の卒業生と保護者

和合小学校　本当にありがとう

西部キッズレクリエーション大会

まちの話題

わかば保育園

春の浜辺を歩こう！！からだすっきりウォーキング

（3月21日／宮城県七ヶ浜町）

春の爽やかな砂浜を歩く

町と山形県国民健康保険団体連合会との共催による糖尿病予防教室「からだすっきりウォーキング」が宮城県七ヶ浜町で開催されました。

はじめに、スポーツ施設「アクアアリーナ」にてストレッチ等の準備体操を十分に行った後、海岸に移動し、青空の下参加者17人が海風に吹かれながら、浜辺を軽やかに歩きました。参加者の「歩くことの心地よさや楽しさを感じた」「みんなと同じようなペースではなくても、自分のペースを大切にして歩くといいんだね」という感想の通り、それぞれの年齢や体力はそれぞれ異なりながらも、皆自分のペースで楽しみながらウォーキングを行いました。

みなさんもお天気のいい日には、外に出てウォーキングをしてみませんか。たまには、歩いたことのない場所を気分を変えて歩いてみることは、新たな感動を発見したり、心身の健康づくりになります。

西部青年教室　フットサル de　交流会

（3月23日／健康増進センター）

モンデミロＦＣの強さが光る

３月23日、西部青年教室の「フットサルde交流会」が開催され、町内の愛好者ら６チーム、35人が参加しました。

町内でも年々愛好者が増えているというフットサル。その中でも常日頃から練習を重ね、対外試合にも多く出場しているといういる「モンデミロＦＣ」（佐藤高章代表）の強さが光り、このクラブからのチームが成績の上位を独占しました。

また、表彰式では３位に入ったモンデミロＦＣのＢチームが、別のチームに賞品を譲るという場面もあり、チーム間の交流も深め合いました。

遠藤幹士（みきお）くん（舟渡）が快挙！第5回全国ホープス選抜卓球大会　（3月28日／宮城県仙台市）

キャプテンとして出場　３位入賞

広報あさひまち３月号で紹介した遠藤幹士君（舟渡）が３月28日仙台市で開催された「第５回全国ホープス選抜卓球大会」にキャプテンとして出場し、見事団体３位入賞の快挙を達成しました。

各都道府県の強豪チームが参加するこの大会。学年別の選抜メンバーとして臨んだ山形県は予選リーグを突破した後、北海道と静岡県を接戦の末に下し、ベスト４進出。決勝進出をかけた広島県との試合では２対２で５番手の遠藤君に回ってきましたが、惜しくも敗れてしまいました。

自分自身への悔しさと、キャプテンとしてチームに対する申し訳なさからから、目に大粒の涙を浮かべたという遠藤くんですが、山形県では初となる堂々の３位入賞。試合後は晴れ晴れとした表情で会場を後にしました。

中央が遠藤幹士くん

戸籍のまど

平成20年(2008年)
■３月１日～３月31日届出

すこやかに

区　名	出生児氏名	性別	保護者名
中　沢	鈴　木　真尋	女	健　・美希
送　橋	渡　邉　瑠愛	女	秀弥・輝美
夏　草	阿　部　悠太	男	隆浩・　歩
大　町	大　井　ももこ	女	和治・洋子
宇津野	安　藤　宏幸	男	昇　・ミネルバ

おしあわせに

村　山　武　史（宇津野）	♥	柴　田　千　里（寒河江市）
岡　崎　和　也（西　町）	♥	根　岸　亜　美（大江町）
片　山　敬　之（大阪府）	♥	鈴　木　麻　未（大谷五）
鈴　木　弘　樹（大谷三）	♥	逸　見　加奈子（河北町）
福　部　智　仁（熊本県）	♥	鈴　木　晴　美（西船渡）
酒　井　正　勝（西　原）	♥	木　村　友　実（西　原）
阿　部　　歩（松　程）	♥	東海林　美香子（西川町）
成　原　　誠（新　宿）	♥	柴　田　恵　美（大　町）

やすらかに

区　名	死亡者氏名	世帯主名
西　町	鈴　木　よしの	正　道
送　橋	清　野　喜代子	本　人
元　町	佐　藤　美和子	本　人
能　中	渡　辺　カ　ウ	治　雄
松　程	佐　竹　和　雄	キヌ子
真　中	遠　藤　儀　藏	清　藏
大暮山	阿部　喜久三郎	史　郎
古　槇	清　野　き　く	時　雄
太郎一	長　岡　俊　夫	文　雄

人口と世帯数

●平成２０年３月３１日現在

人　口	8,472人（減18人）
男	4,186人（減９人）
女	4,286人（減９人）
世帯数	2,538戸（増５戸）

（　）内 前月比

朝日町のひなかざり　池坊朝日町教授者研究会社中ミニ生花展
（３月18日～30日／創遊館ギャラリー）

町に現存する古雛に彩を添える生花

３月18日から30日にかけて、創遊館ギャラリーにおいて「朝日町ひなかざり」展が開催されました。

これは、町内６世帯の協力を得て、各家庭に残る「元禄雛」「古今雛」など、最上川舟運によって京都から伝来したと思われる古雛29体を中心に展示したもの。山形広域観光協議会の「やまがた雛のみちスタンプラリー」の一環ということもあり、遠くは仙台からの来場者もありました。

昨年に引き続き、池坊朝日町教授者研究会社中ミニ花展も３月18日から21日にかけて同会場で開催され、古雛に彩を添えました。

町外に住んでいるけど朝日町の情報が欲しい！
そんな方へ・・・

広報あさひまち
有料定期購読者募集

「町外に引っ越してしまったけど、朝日町のことは大好き。これからも朝日町の情報が欲しい」「遠方に住んでいる親戚にも町の出来事を伝えたい」そんな方近くにいませんか。

町広報委員会では、朝日町を広くＰＲすることを目的として、有料で広報あさひまちをお送りいたします。皆さんの周りのご友人、ご親類の方にどうぞご紹介ください。

１．金　額　年間1,680円（１ヵ月あたり140円）
２．申込み　役場政策推進課までご連絡をお願いします。後日１年分の郵便払込取扱票をお送りいたします。（入金が確認され次第、広報を発送）

問合せ　朝日町役場政策推進課　☎0237-67-2112
Ｅメール　inform@town.asahi.yamagata.jp

わたしの作品

菅井和夫さん
（沼　向）

30歳の頃から植物に興味をお持ちになっているという菅井さん。現在は、山野草やミニ盆栽などを中心に、50～60種類ほどの植物を育てており、町盆栽園芸愛好会の副会長も務められています。

「この雪割草は、可憐さに加え、いろいろな種類や特徴があるところが魅力。植物のお店で珍しいものを見かけると、買わずにいられないんです」と苦笑いしながら語ってくれました。

朝日町盆栽園芸愛好会よりお知らせ
「第6回 山野草・ミニ盆栽展」

1．期　日　5月10日(土)～11日(日)
　　午前9時～午後4時
2．場　所　創遊館ギャラリー
3．その他　両日ともに先着30人に花の苗木、山野草の株分苗を贈呈。また、山野草の頒布も行う予定です。
問合せ先　朝日町盆栽園芸愛好会
　　阿部 勲（☎67-2523）

雪割草（ユキワリソウ）
（別名：ミスミソウ、スハマソウ）

植物学的にはミスミソウ、スハマソウが一般的。残雪の中でも力強く芽を出すその様子から、「雪割草」の呼称が広く定着しているようです。

春夏秋冬　編集後記

3月23日、和合小学校の閉校記念式典が執り行われました。厳かな雰囲気の式典、記念碑の除幕の様子などをカメラに収めました。

その数日後放映されたあるテレビ局による同校閉校の特集コーナー。生放送で中継される様子を見ていると、教室の中に児童全員の想い出が詰まった寄せ書きが映っていました。「これは撮らねば！」という衝動に駆られ、翌日再び学校へ。

テレビで見たままに、2階の教室へ駆け上がり寄せ書きを探しましたが、ありません。職員室に尋ねると、テレビ局の人たちが取材後すぐに消してしまったとのこと。落胆しつつ、1階へ行ってみると、ある教室の黒板が閉校した日そのままに残っていました(16頁に掲載)。

先生が児童に対し書いた言葉。低学年の教室のためか、とてもシンプルな表現が逆に胸を打ち、しばらくその場に立ち尽くしてしまいました。

旧和合小の皆さん、宮宿小学校でのさらなる活躍を期待します。

（サック）